






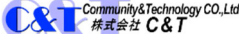

～スタートアップ社会実証・実装支援プログラム～  
**実証実験やトライアル導入等の企画 10 件を採択**



横浜市は、将来の横浜経済の成長の担い手となるスタートアップの優れた技術やアイデアの事業化を後押しするため、「スタートアップ社会実証・実装支援プログラム」を実施しています。

スタートアップから企画提案を募集し、このたび、企画 10 件を採択しました。今後、採択されたスタートアップに対して、実証実験やトライアル導入等のコーディネートを実施し、事業化を支援します。また、支援にあたって、スタートアップと共創・協業を図る協力企業や団体を募集しています。是非、横浜発のイノベーション創出にご参画ください。

**実証実験等の採択スタートアップ 10 社（提案企業名の 50 音順）**

	企業名/代表者/拠点所在地	事業概要
1	株式会社アペルザ 代表取締役社長 石原 誠（横浜市中区） 	製造業・ものづくり業界向けのビジネスマッチングプラットフォーム(メディア事業)、営業・販促業務の生産性向上を支援する DX プラットフォーム(SaaS 事業)を提供。
2	株式会社 EXx 代表取締役社長 青木 大和（東京都渋谷区） 	まちとつながり、トクするアプリをコンセプトにした、「いれトク!」の開発・運営。地域通貨、オンデマンド交通配車、住民アンケート、健康ポイント、人流データ解析など、自治体が展開する行政サービスを1つのアプリで提供。
3	株式会社エフィシエント 代表取締役社長 脇坂 健一郎（横浜市西区） 	AI を活用した面接練習アプリ「steach(スティーチ)」を提供。就職活動を行っている学生と指導者が効率的なコミュニケーションが取れる新たな機能の実装を目指す。
4	オールコンパス株式会社 代表取締役 CEO 松岡 直紀（横浜市保土ヶ谷区） 	子どもがスポーツで体を精一杯動かせる場を探す新サービス「スポる旅」の運営。スポーツ向けコミュニケーションプラットフォーム「ASiRec SPORTS」と合わせて、他にないカスタマイズされたスポーツ体験を提供。
5	Opero 株式会社 代表取締役社長 大津 啓幸（横浜市西区） 	化学プロセス系プラント(石油精製、石油化学、熱供給、発電、ごみ焼却など)向けの運転最適化 AI「Opero Copilot」を提供。プラントの生産効率(原単位)を改善して、生産コストの削減、温室効果ガス排出量の削減、運転業務の負荷軽減を実現。
6	株式会社 C&T 代表取締役社長 瀧澤 清美（群馬県前橋市） 	障害者や外国人が利用できる「多言語対応自動音声通訳システム」の研究開発。言葉の壁がある人に、言葉の DX ソリューションを提供する大学発スタートアップ。
7	スカイファーム株式会社 代表取締役社長 木村 拓也（横浜市西区） 	施設の遊休スペースの OMO(ポップアップストアやイベント)化、複数スペースを一括管理することでマネタイズと施設側の工数削減を実現。

8	Skylink Industries GmbH 代表取締役社長 Olivier LE LANN(ドイツ) 	ドローンが離発着する高機能な地上インフラと、独自のソフトウェア技術により、従来の航空網より低高度で経済インフラを構築。より速く安価な医療品の配達、海上のセキュリティ監視、ネット通販のドローンによる配達網構築。
9	hab 株式会社 代表取締役社長 豊田 洋平 (横浜市西区) 	子ども専用の相乗りタクシーアプリを提供。共働き子育て層の社会進出を阻害する子どもの送迎負担軽減を目指す。
10	LOOVIC 株式会社 代表取締役社長 山中 享 (横浜市港北区) 	自らのコエでつくる音声ARナビガイド『LOOVIC』を開発。画面を見ること無く、景色だけに意識を向けて移動することに対して、コンテンツを楽しむかつ安全性に配慮したナビガイド用の歩行支援アプリを提供。

※横浜市内に事業拠点が無い企業は、本事業実施期間中又は1年以内に横浜市内に事業拠点を設置予定です。

## 協力企業・団体募集について

プログラムを通してスタートアップと事業共創や協業の検討を進めていただける協力企業・団体を募集しています。(トライアル導入としてのサービス利用や連携、実証実験フィールドの提供等)  
お申込・お問い合わせは、運営事務局宛てにメール又は下記ウェブページをご覧ください。

ウェブページ : <https://yoxo-o.jp/su-support/>



運営事務局メールアドレス : [su-info@yoxo.jp](mailto:su-info@yoxo.jp)

## スタートアップの創出・イノベーションの推進／YOXOBOXの事業の取組

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していくため、ロゴマーク YOXO (よくぞ) を旗印として、これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な企業や大学等と連携して、イノベーション人材の交流機会を形成しています。

関内の横浜市スタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX (よくぞボックス)」では、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達などスタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。

### ■YOXO BOX 概要

- ・名称：横浜市スタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX (よくぞボックス)」
- ・住所：横浜市中区尾上町一丁目6番 ICON 関内 1階 (旧市庁舎向かい)
- ・営業時間：平日 10:00～18:00
- ・Web サイト：<https://socialport-y.city.yokohama.lg.jp/yoxo-box/>



お問合せ先

経済局 新産業創造課長 大橋 直之 Tel 045-671-3913

※本件は、経済記者クラブへも同時発表しています。